

中国：2020年1～9月の自転車生産・輸出状況について

中国自転車協会は12月11日に2020年1～9月期の自転車生産・輸出状況について発表しました。

中国自転車協会発表文書

[2020年1-9月份行业经济运行简报-数据分析-经济运行-中国自行车协会网,中国自行车协会,自行车协会,中自协,中国自行车杂志 \(china-bicycle.com\)](#)

それによると、一定規模以上の自転車生産企業(その年の主な業務による売上高が2,000万元以上の工業企業)の当該期の自転車生産台数は対前年同期比14.2%増の3,220万2,000台、一定規模以上の電動自転車生産企業の電動自転車生産台数は対前年同期比30.3%増の2,285万3,000台であった。

また一定規模以上の自転車企業の主要営業業務収入は409億8,000万元で対前年同期比7.2%増、利益は15億7,000万元で対前年同期比10.9%増となった。一定規模以上の電動自転車企業の主要営業業務収入は677億6,000万元で対前年同期比26.6%増、利益は26億3,000万元で対前年同期比30.4%増であった。

2020年1～9月期の自転車輸出台数は4,166万3,000台で、対前年同期比3.9%増。輸出金額はUS\$24億3,400万で、対前年同期比12.0%増。輸出平均単価はUS\$58.4で対前年同期比7.8%の上昇であった。一方、自転車部品の輸出金額はUS\$21億8,900万で、対前年同期比1.4%増となり本年初めてプラスとなった。

中国自転車協会は、中国自転車業界はコロナウイルス感染症の影響から急速に脱却してきており、通年での安定成長という目標が達成されることが期待されている、としている。

関心のある方は、上記の発表文書を参照していただきたい。

以上